



「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創る

2023/3期 第2四半期決算説明会資料

株式
会社 **フォーバル**

2022.11.25

2023/3期 第2四半期連結決算概要

主力のアイコンサービスが好調を持続

**第2四半期連結決算の開示開始以降で過去最高の売上高
新たに連結に加わったグループ会社も寄与**

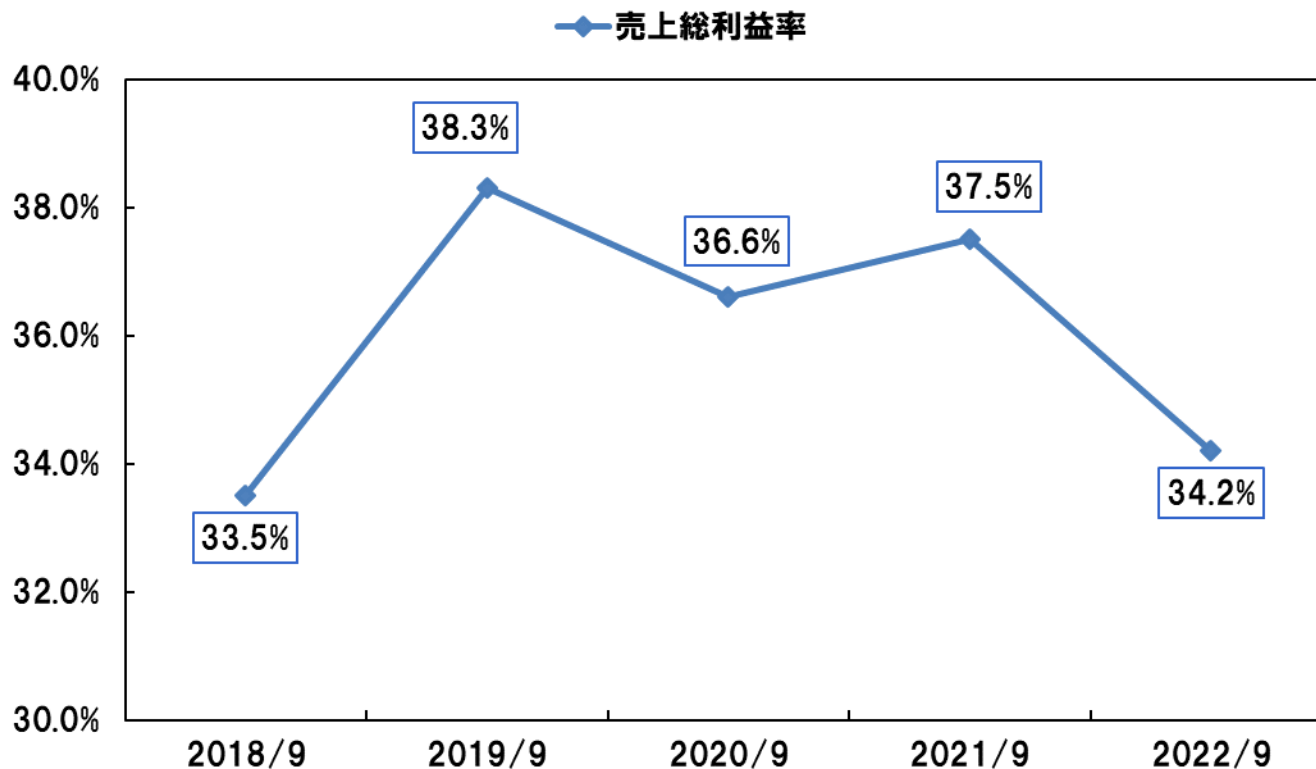
新電力サービスの仕入価格高騰を料金に十分転嫁できず減益

最終利益は前年同期の特別利益計上の影響を受ける

	2022/9		2021/9		前年同期比	
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	増減率
売上高	27,526	100.0%	23,424	100.0%	4,102	17.5%
売上総利益	9,400	34.2%	8,776	37.5%	623	7.1%
販管費	8,818	32.0%	7,811	33.3%	1,007	12.9%
営業利益	581	2.1%	965	4.1%	△384	△39.8%
経常利益	768	2.8%	1,021	4.4%	△253	△24.8%
特別利益	0	0.0%	426	1.8%	△426	△99.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	298	1.1%	733	3.1%	△435	△59.4%

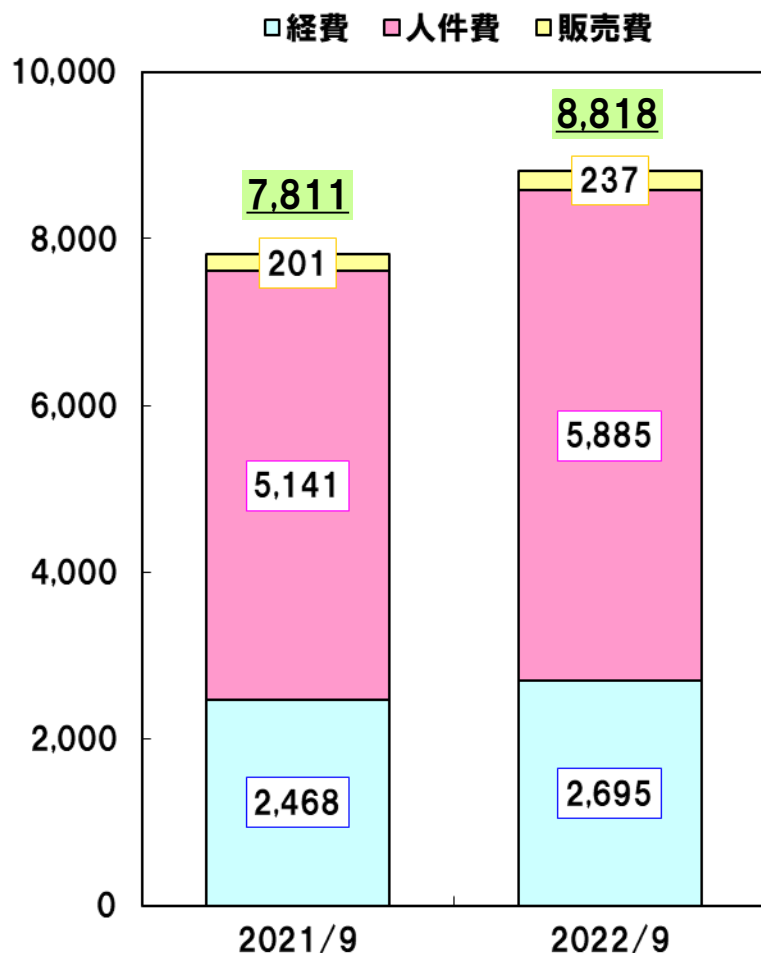
単位:百万円

前年同期比3.3ポイント低下



**新電力サービスが契約件数が順調に伸びる一方で、電気料金のうち発電燃料の価格で変動する燃料費調整額に上限を設けていたため、仕入価格の上昇を十分に転嫁できずに利益減少要因に
当第3四半期より約款を改定して上限の撤廃等、料金体系の見直しを図り対応済み**

前年同期比12.9%増



販売費

前年同期比 36【18.2%】

販売奨励費、広告宣伝費等の増加

人件費

前年同期比 743【14.5%】

従業員増、新たな連結子会社(337百万円)等の影響

経費

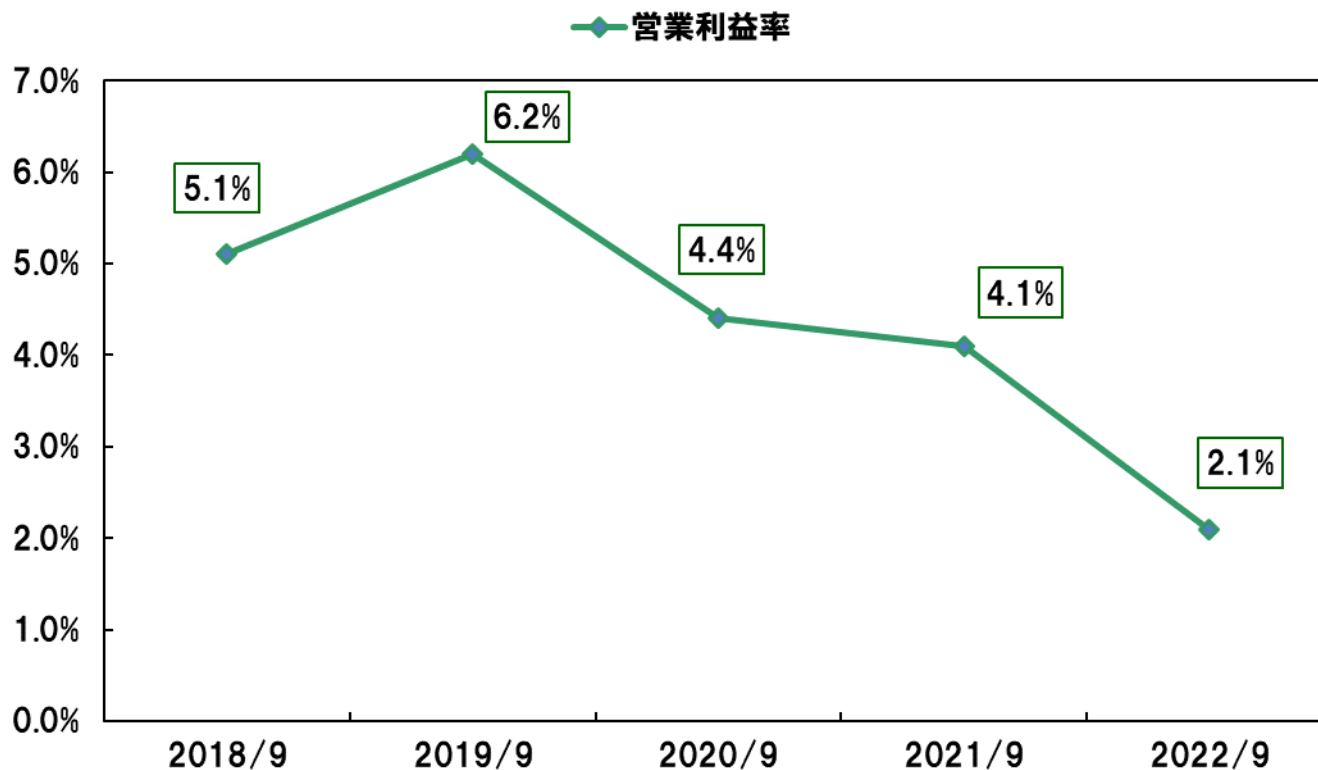
前年同期比 227【9.2%】

旅費交通費、情報処理費等の増加

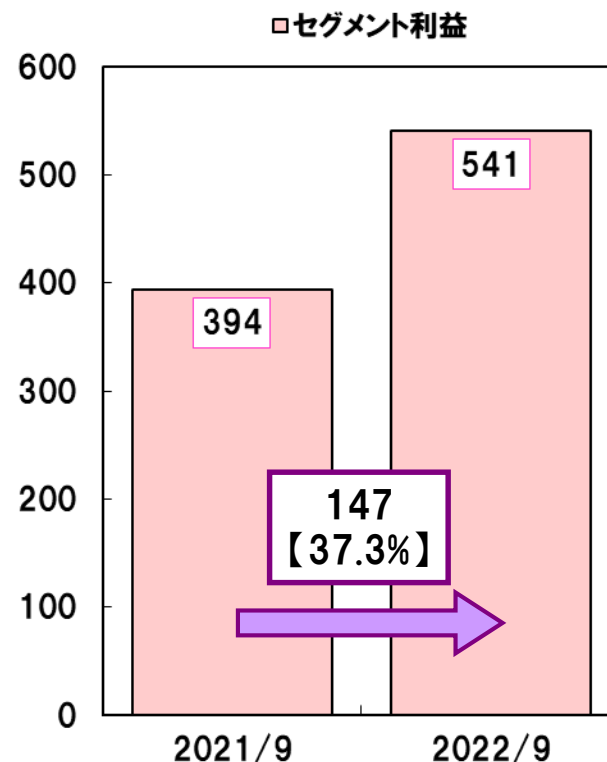
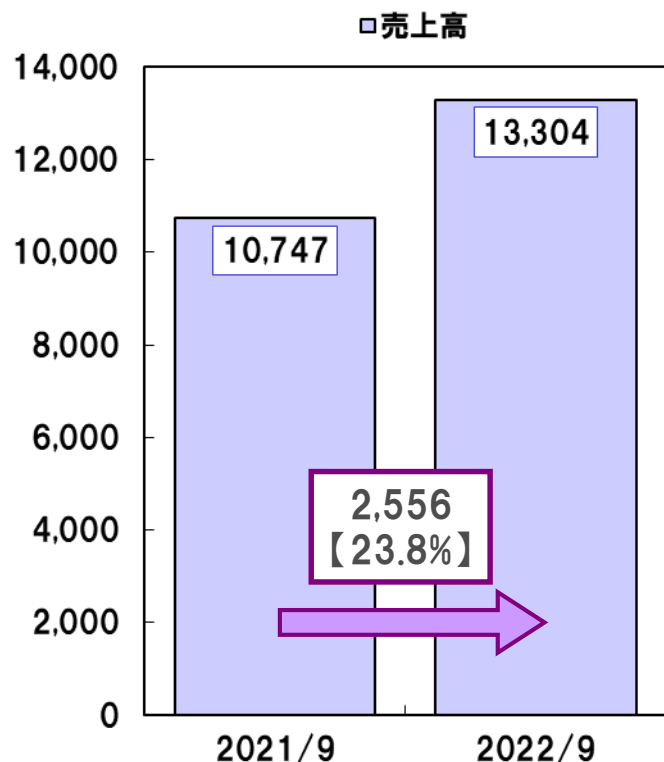
単位:百万円

前年同期比2.0ポイント低下

売上総利益の減少要因が各段階の利益に影響を与えるも、
当第3四半期より減少要因への対応済み



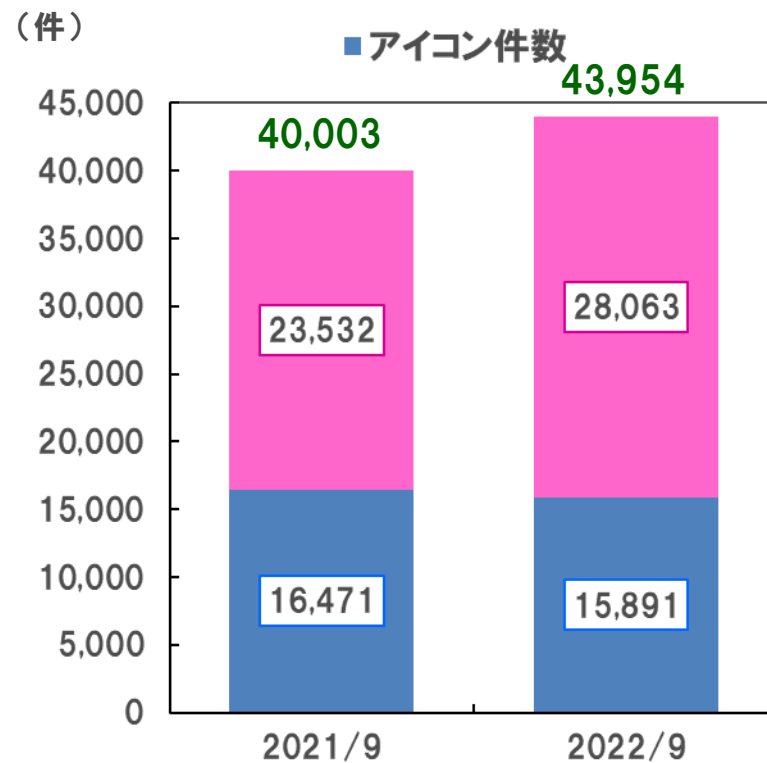
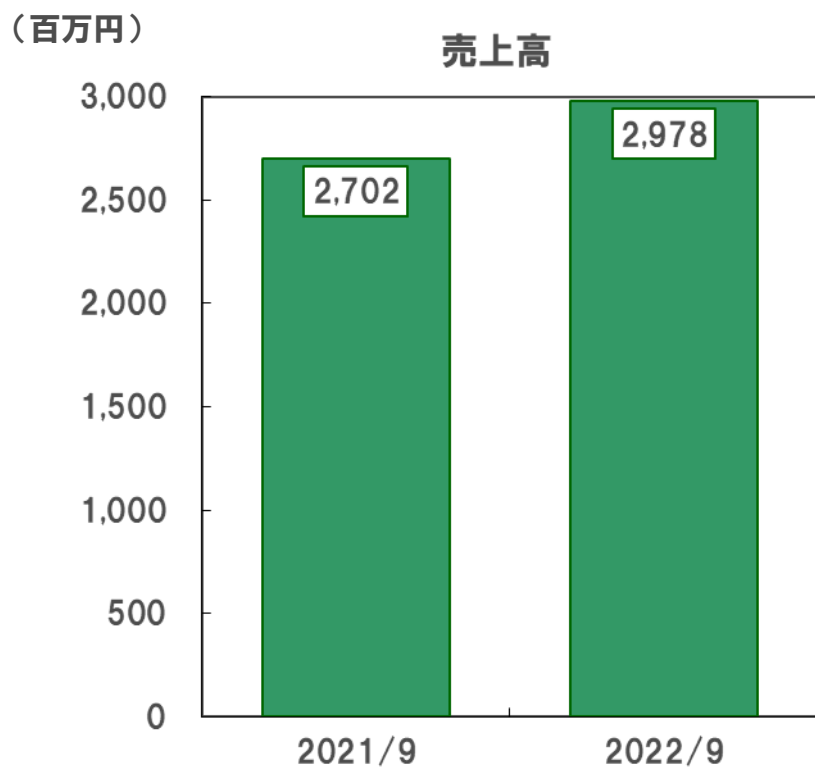
フォーバルビジネスグループ



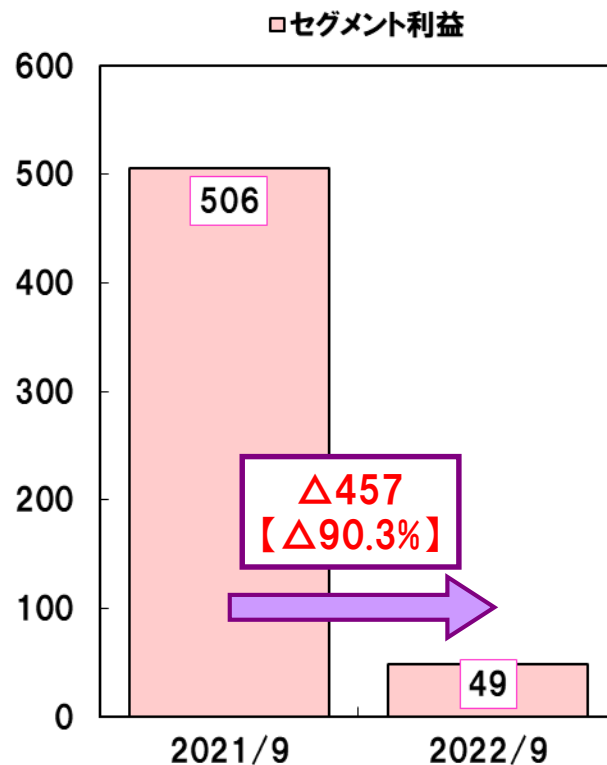
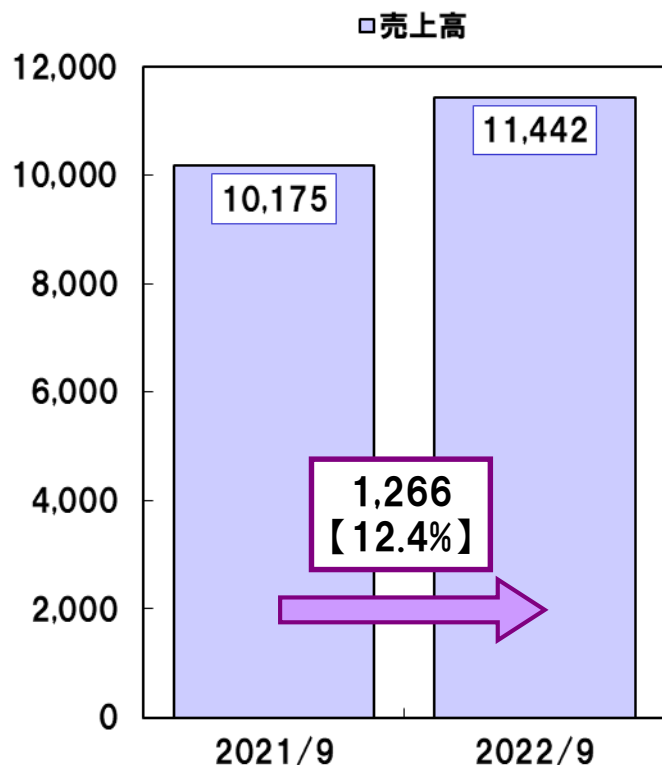
単位:百万円

アイコンサービスが順調に拡大
売上高は新たに連結に加わったグループ会社も寄与

**売上高はクオリティ特化によるARPUの上昇により前年同期比10.2%増
件数はOEMが好調で前年同期比9.9%増**



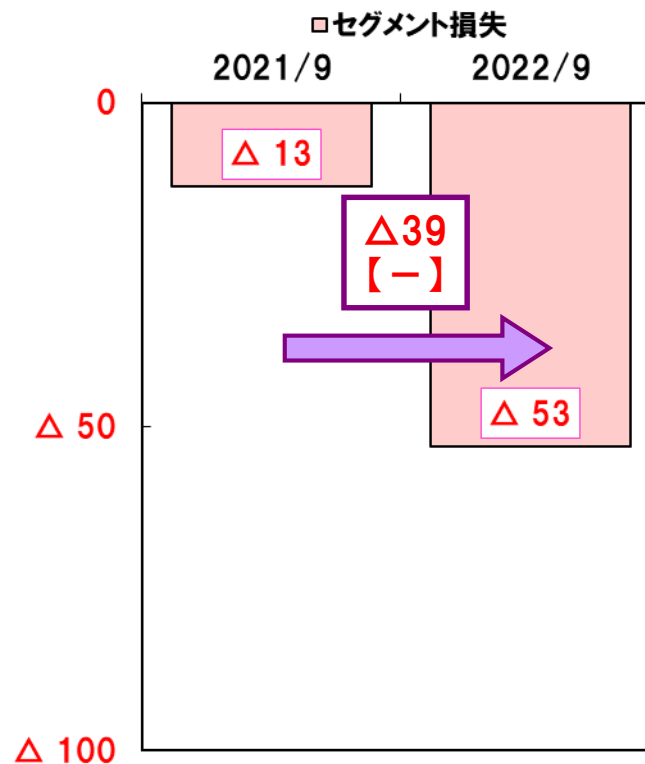
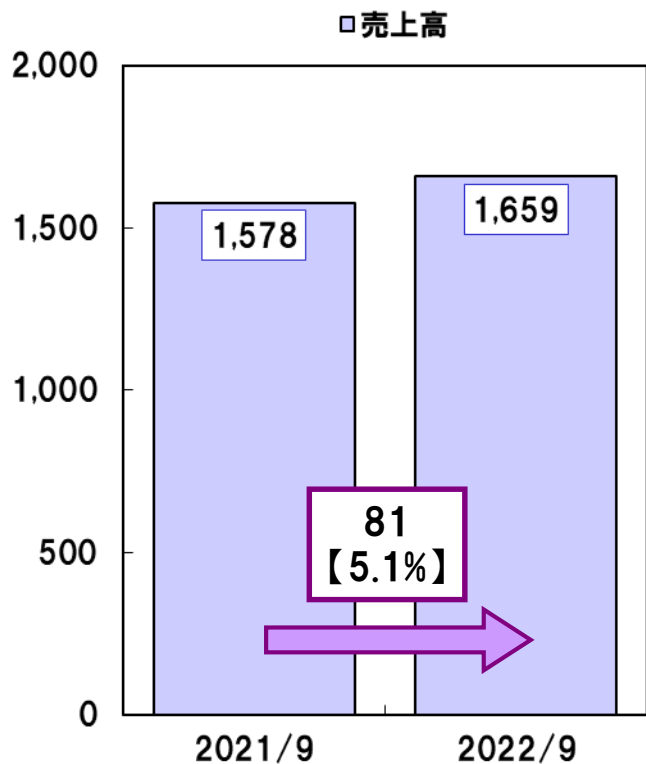
フォーバルテレコムビジネスグループ



単位:百万円

新電力サービスの契約が増加する一方で、仕入価格の上昇を十分に料金に転嫁できず利益減少要因に当第3四半期より料金体系の見直しを図り対応済み

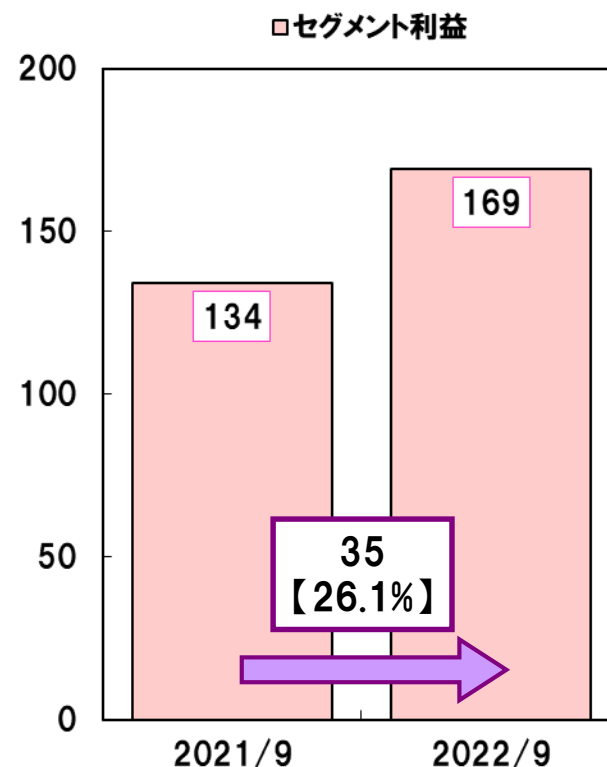
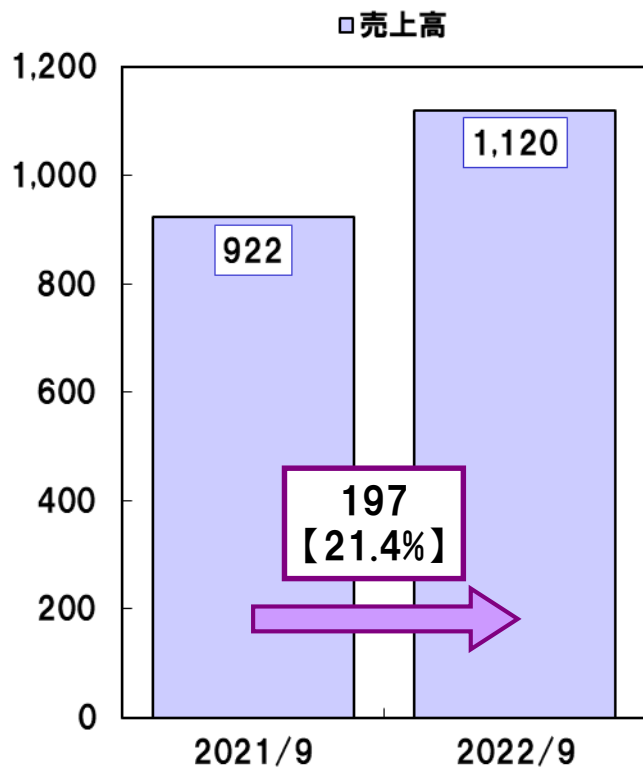
総合環境コンサルティングビジネスグループ



住宅用太陽光発電システムやLED等が増加
産業用太陽光発電システムが減少

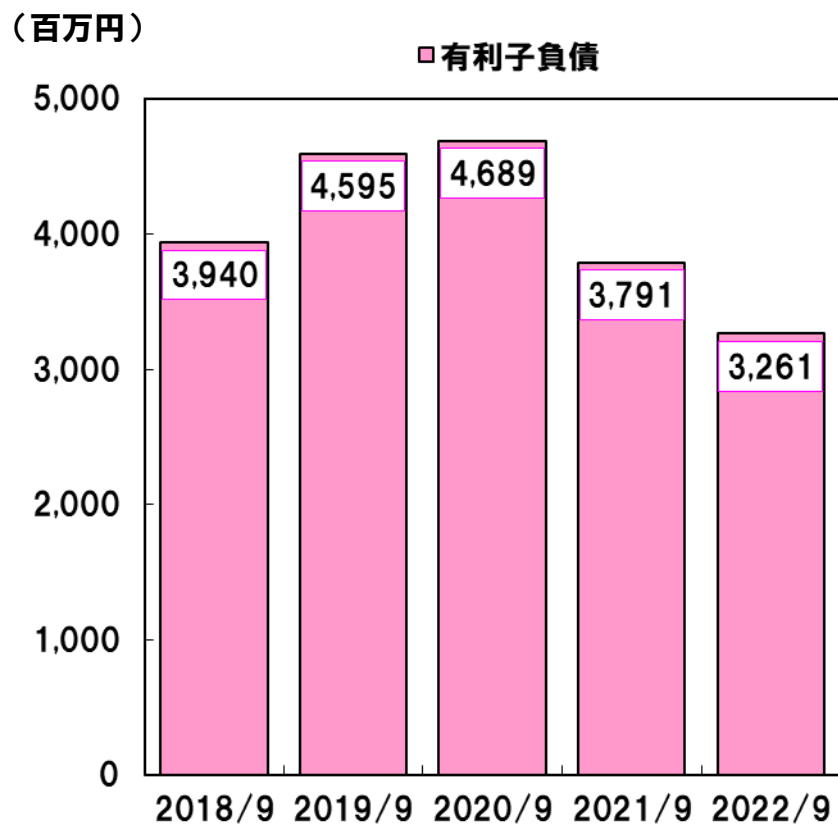
単位:百万円

その他事業グループ(人材・教育分野)

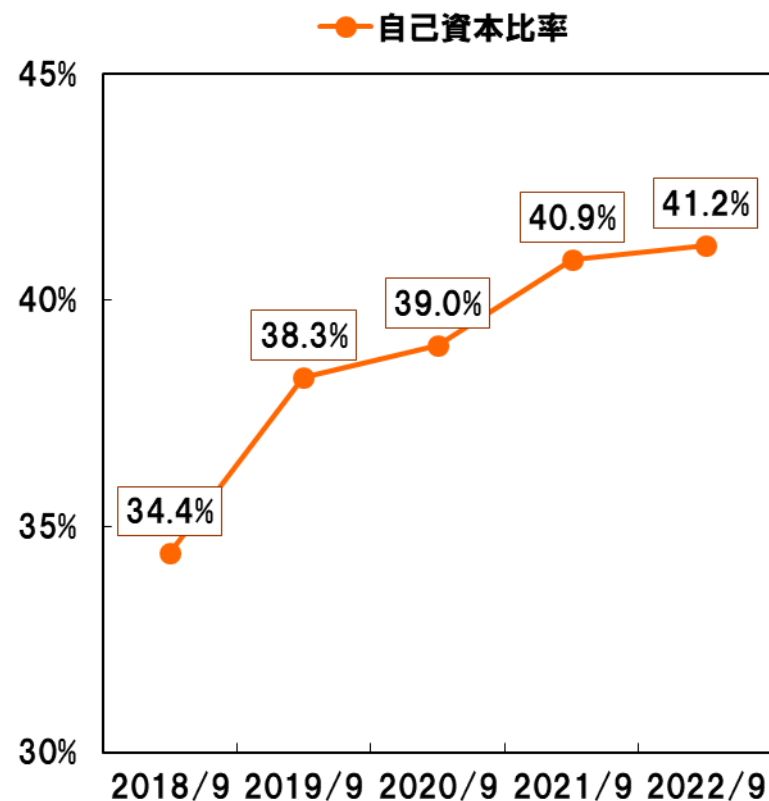


単位:百万円

セミナーなどの教育事業やITエンジニアの派遣事業が順調に拡大



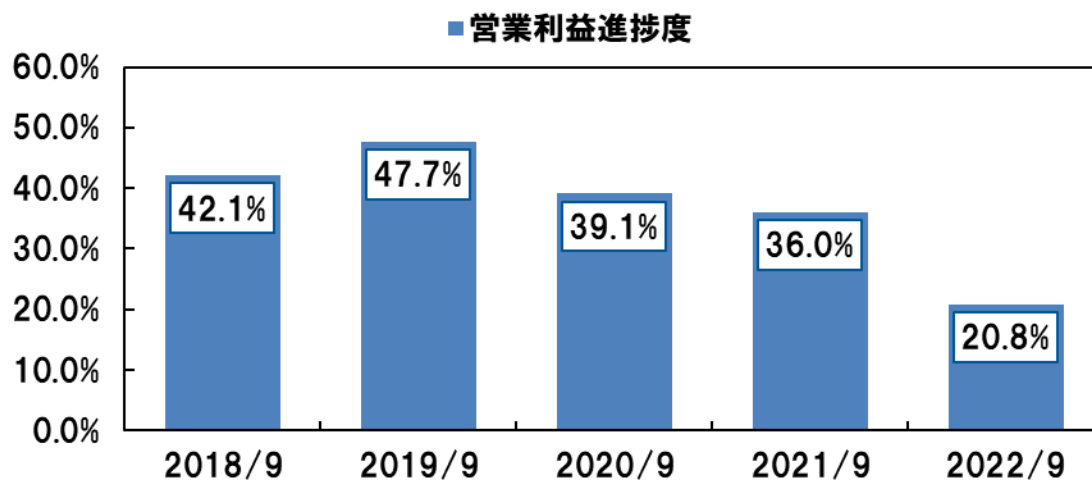
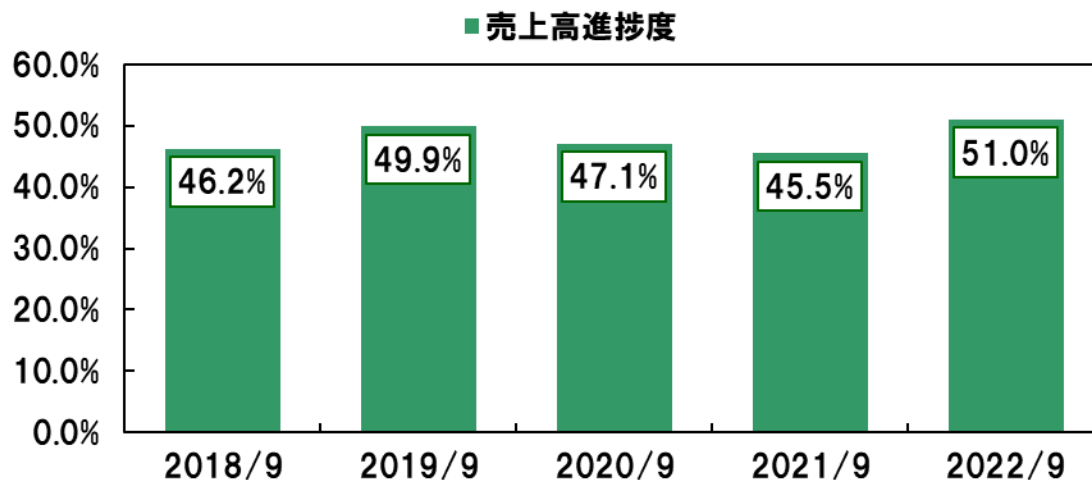
前年同期比14.0%減



前年同期比0.3ポイント上昇

2023/3期連結業績見通し

過去の通期業績に対する進捗度と今期業績見通しに対する進捗度



	2023/3期予想			2022/3期	
	予想	売上比	前期比	実績	売上比
売上高	54,000	100.0%	2,464 【4.8%】	51,535	100.0%
営業利益	2,800	5.2%	114 【4.2%】	2,685	5.2%
経常利益	3,000	5.6%	144 【5.1%】	2,855	5.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,900	3.5%	63 【3.4%】	1,836	3.6%
1株当たり 当期純利益	74.12			71.71	
配当金	27.00			26.00	

単位:百万円

単位:円

フォーバルグループの成長戦略

未来を切り拓く「新しい資本主義」
—成長と分配の好循環—

成長戦略

- (1) 科学技術・イノベーション
- (2) 「デジタル田園都市国家構想」などによる地方活性化
- (3) カーボンニュートラルの実現
- (4) 経済安全保障

分配戦略

- (1) 所得の向上につながる「賃上げ」
- (2) 「人への投資」の抜本強化
- (3) 未来を担う次世代の「中間層の維持」

全ての人が生きがいを感じられる社会の実現

- (1) 男女共同参画・女性の活躍
- (2) 孤独・孤立対策
- (3) 少子化対策・こども政策
- (4) 就職氷河期世代支援
- (5) 消費者保護

中小企業の視点から見たポイント

- ・グリーン
- ・デジタル
- ・地方活性化
- ・少子化対策



取り組む必要性の認識不足
情報不足
人材不足
資金力不足
時間不足



可視化経営をするための
伴走型支援が不可欠

中小企業のGDX化の 伴走型アドバイザーとして確固たる地位の確立

※「GDX(グリーンデジタルトランスフォーメーション)は、
「GX(グリーントランスフォーメーション)」と
「DX(デジタルトランスフォーメーション)」を
合わせたフォーバル独自の造語

GD_Xアドバイザーの創造

産学官の協力により全国にGD_Xアドバイザーを創造



国が掲げる4つの原動力を実現するための
GD_X産業の振興

新たな貸出ビジネスの創造**GDXアドバイザー向けのツール貸出ビジネスを創造****新たな収益の柱**

「きづなPARK」の質的・量的拡充

各種ツールをGDXアドバイザーを通して提供
第三者のビッグデータプレーヤーとの情報連携



中小企業経営のための情報分析プラットフォーム
「きづなPARK」を質的・量的に拡充



中小企業スコアリング機能の基盤構築

中小企業のスコアリング開始

中小企業向けESGスコアリングを手始めに順次拡充



スコアアップのコンサルティングで中小企業の利益に貢献



中小企業スコアリング企業の第一人者としての地位を確立

今期の自治体との連携実績：11自治体から受託

愛媛県の「令和4年度ものづくり企業新展開支援事業」を受託

学校法人電子学園と、産学連携で大学運営の効率化や
地域創生を推進するための包括連携協定を締結

佐賀県の令和4年度「DXアクセラレータ事業(非製造業部門)」業務を受託

佐賀県唐津市の「唐津市DXイノベーションセンター」運営業務を受託

札幌市の令和4年度
『「中小企業DXハンズオン相談支援」実施業務』事業を受諾

岩手県盛岡市の
「盛岡市中小企業デジタル化促進モデル事業」実施業務を受託

札幌大谷大学社会学部地域社会学科と
DX人材育成のための産学包括連携協定を締結

子会社の三好商会在北海道の江別商工会議所と、
会議所会員に対してDXアドバイザーを派遣する業務委託契約を締結

千葉県香取郡多古町の「多古町DX推進支援」業務を受託

特許取得のAI自動仕訳機能搭載で電子帳簿保存法に対応した
eco会計クラウドをリリース

子会社のアップルツリーが、電源内蔵直管LED蛍光灯のリユースを実現した
カーボンフリーLEDシリーズ「REShine(リシャイン)」の販売を開始

「きづなPARK」に、マイページにて自社のデータ管理や可視化、
掛け合わせ分析などが可能なクローズエリアがオープン

「きづなPARK」に、新たに会員同士や支援企業が集まって
連携した取り組みを行える「共創エリア」がオープン

売上・利益の
成長加速

GDXアドバイザー
としての確固たる地位

信頼・信用の獲得

コンサルティング
能力向上

「きづなPARK」
質的・量的拡充

スコアリング企業
の増加

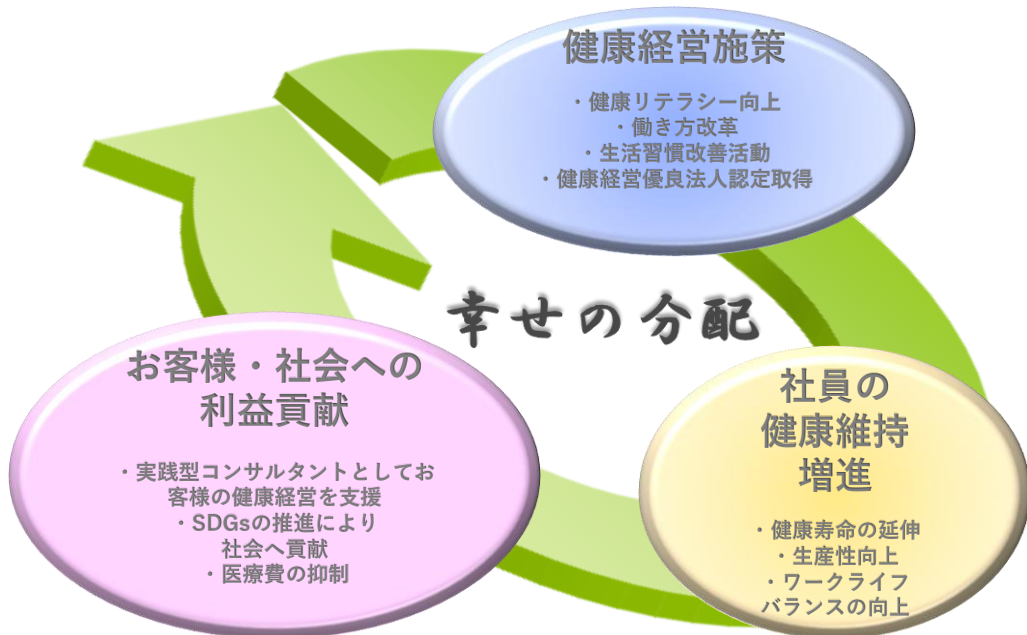
GDXアドバイザー
の増加

私たちフォーバルは、社員、家族、お客様、株主、取引先、地域社会など、私たちに関係するすべての人たちに「幸せの分配」をしていきたいという思いが、「グループ経営理念」に込められています。

フォーバルの「グループ経営理念」や「経営基本方針」は、SDGsの理念と一致しているものと考えています。私たちのコアビジネスである「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスを通じて、「次世代経営コンサルタント」集団として、SDGsを積極的に推進し、社会の持続的発展への貢献を目指していきます。

SDGsの推進のひとつとして、働き方改革に取り組み、健康経営を促進しています。フォーバルグループでは性別や国籍、年齢、経験が異なったさまざまな社員が在籍しています。「子育て世代」や「介護世代」を含めた「すべての社員」が安心し、幸せを実感できる職場にしたいと考え、柔軟な働き方の実現に取り組んでいます。また、社員が健康維持や増進に努めることで、生産性や創造性を向上させ、安心していきいきと働ける会社を目指しています。そして実践型コンサルタントとしてお客様の健康経営を支援していきます。

健康経営が社員を幸せにし、社員がお客様や社会を幸せにする。それが、当社が目指す「健康経営への挑戦」であり「目的」です。

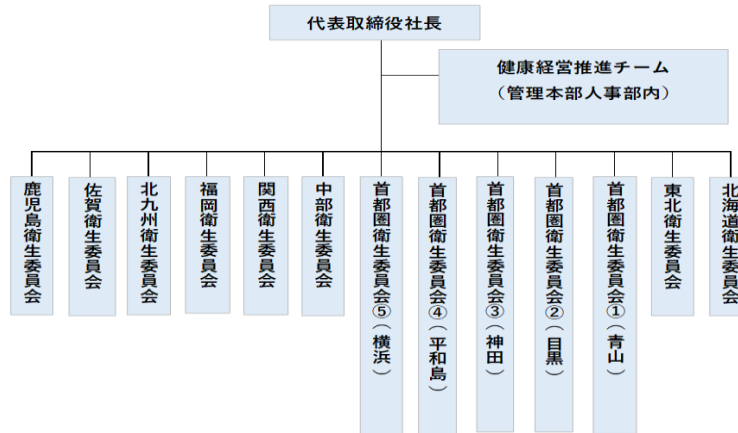


フォーバルグループ健康経営方針

フォーバルグループ経営理念・経営基本方針である社是に掲げている「社員・家族」への幸せの分配実現のため、社員の健康維持・増進に努め、生産性・創造性を向上させ、すべての社員と家族が幸せを実感でき、安心していきいきと働ける会社を目指します。

健康経営推進体制

経営トップ自らが健康経営推進最高責任者となって理念や関連施策の浸透を行っております。また、各種施策の実施は健康経営推進チームと連携し各ビル衛生委員会が推進し実施します。



将来の見通しに関する記述についてのご注意

本プレゼンテーション資料に掲載されている弊社の計画、目標、方針、戦略、判断、財務的予測、将来の数値・金額などのうち、歴史的事実でないものは弊社に関わる将来の見通しに関する記述であり、弊社の経営陣が現在入手可能な情報に基づく予測、想定、認識、評価、判断、前提(仮定)等を基礎としています。これらの実現については、様々な要素の潜在的リスクや不確実性を含んでいます。

なお、本プレゼンテーション資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断において行われますようお願い申し上げます。